給電スイッチングハブ QX-S404A-PW

取扱説明書

注意
・ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
・お読みになったあとは、いつでもよく見られる場所に必ず保管してください。

日本電気株式会社

安全にお使いいただくために

<まえがき>
この「安全にお使いいただくために」では、本製品を安全に正しくお使いいただき、お客様やほかの人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を示しています。ご使用の前に必ずお読みください。
本文で使用している表示と図記号の意味は次の通りです。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

	誤った取扱いをすると、発火の可能性が想定されることを示しています。
	誤った取扱いをすると、感電の可能性が想定されることを示しています。
	誤った取扱いをすると、けがを負う可能性が想定されることを示しています。
	安全のため、機器を水場で使用するのを禁止することを示しています。
	安全のため、機器を分解するのを禁止することを示しています。
	安全のため、電源コードのプラグを必ずACコンセントから抜くように指示するものです。
	安全のため、アース端子付きの機器には、必ずアース線を接続するように指示するものです。

<電源に関するご注意>

警告	
	本機の電源は、AC100V±10V(50/60Hz)の電源以外では、絶対に使用しないでください。異なる電圧で使用すると、火災、感電の原因となります。
	電源プラグはACコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると、火災、感電の原因となります。
	本機の電源コードの接続は、テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線にしないでください。ACコンセントが過熱し、火災、感電の原因となります。
	電源コードを加工したり、傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり引っ張ったりしないでください。コードの破損による火災、感電の原因となります。
	電源コードの上にものを載せないでください。コードの破損による火災、感電の原因となります。
	2極変換プラグ使用時は必ずアース線を接続してください。アース線を接続しないと、感電の原因となります。

注意	
	電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードの損傷による火災、感電の原因となることがあります。
	ぬれた手で電源プラグをACコンセントに抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
	電源プラグをACコンセントに接続してあるときは、ぬれた手で本体に触れないでください。感電の原因となることがあります。
	アース線の接続／取り外しをする場合には、必ず電源プラグをACコンセントから抜いてください。感電の原因となることがあります。
	本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをACコンセントから抜いてください。
	落雷の恐れのあるときは、本機の電源を切り、必ず電源プラグをACコンセントから抜いてご使用をお控えください。雷によっては、火災、感電の原因となることがあります。
	雷がなっているときは、電源プラグに触れたり、機器の接続をしたりしないでください。感電の原因となることがあります。

<保管および使用環境に関するご注意>

警告	
	本機の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など液体の入った容器を置かないでください。液体が本機にこぼれたり、本機の中に入ったりした場合、火災、感電、故障の原因となります。
	本機をふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところ(湿度80%以上)では使用しないでください。火災、感電の原因となります。

注意	
	本機や電源コードを火気やストーブなどの熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災、感電、故障の原因となることがあります。
	本機を油飛びや湯気があたるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
	本機を直射日光の当たるところや、温度の高いところ(45℃以上)に置かないでください。また、本機側面の通風孔をふさがないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。また、使用環境によっては表面が多少熱くなりますので 注意してください。
	本機を不安定な場所 (ぐらついた台の上や傾いた場所など)振動、衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたりしてけがの原因となることがあります。
	本機は、ゴム足が下になるように置いてください。倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。

<異常時及びトラブルに関するご注意>

警告	
	万一、本機を落としたり、破損したりした場合、電源プラグをACコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。
	万一、本機の内部に水などの液体及び異物が入った場合は、電源プラグをACコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。
	電源コードが傷んだときは、すぐに電源プラグをACコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。
	万一、本機から煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のときは、すぐに電源プラグをACコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認して、お買い求めの販売店または担当のサービスセンターに修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。

<禁止事項>

警告	
	当社サービスマン以外は、本機内部の点検、調整、清掃、修理は、危険ですから絶対にしないでください。本機の内部には電圧の高い部分があり、火災、感電の原因となります。本機内部の点検、調整、清掃、修理はお買い求めの販売店または担当のサービスセンターに依頼してください。
	当社サービスマン以外は、本機内部の分解・改造は絶対にしないでください。 火災、感電、故障の原因となります。
	本機に水などの液体が入ったり、本機をぬらしたりしないようにご注意ください。火災、感電、故障の原因となります。
	本機の通風孔など開口部から、内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を入れないでください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因となることがあります。
	本機の上にものを載せたり、本機に乗ったりしないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れたりしてけがの原因となることがあります。

<お手入れに関するご注意>

注意	
	本機のお手入れをする際は、安全のため必ず電源プラグをACコンセントから抜いてください。

輸出する際のご注意

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規制等には準拠しておりません。本製品は日本国外で使用された場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行なっておりません。

情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI－A

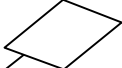
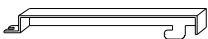
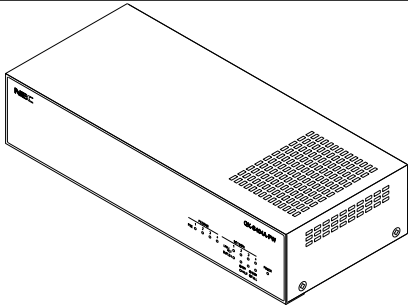
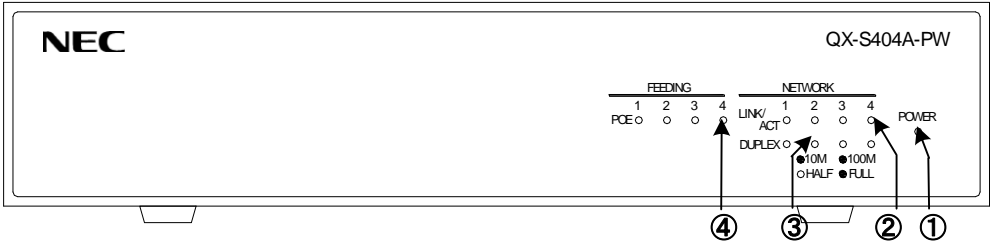
ご注意

(1) 高い信頼性を要求されるシステムで使用される場合は、システム側にてリカバリーやバックアップなどの、万一の故障に対する適切な処置を講じた上でご使用願います。
(2) 本装置の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信(通話)の機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
(3) 本書は内容について万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付のことがありましたら、ご一報くださいますようお願いいたします。

給電スイッチングハブ　QX-S404A-PW
取扱説明書

はじめに

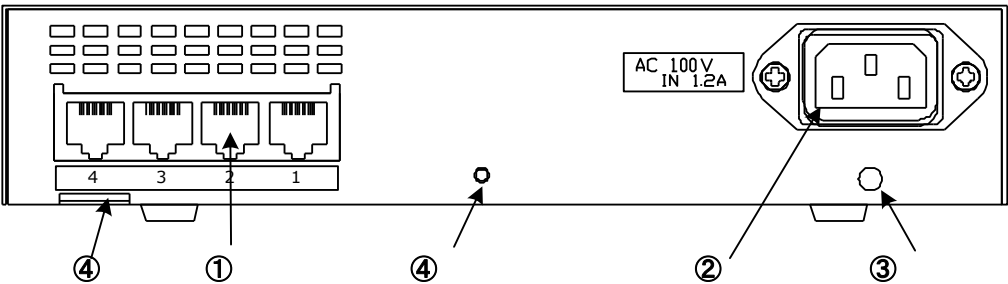
本製品は10／100BASE－TXオートネゴシエーション対応しており、最大給電が33W可能なIEEE802．3afに準拠する4ポート給電スイッチングハブです。

構 成 品

操作部及び表示部（前面）

①POWER LED（緑）　:本体にAC電源コードから100Vが供給されているとき点灯します。

②LINK/ACT LED（緑/橙）　:ツイストペアケーブルが正しく接続され、リンク信号を検出したときそのポートに対応するLEDが下記の通り点灯します。100BASE－TX接続時、緑色に点灯し、10BASE－T接続時橙色LED点灯します。データを受信、または送信している時は点滅します。

③DUPLEX LED（緑）　:全二重の時に緑色に点灯し、半二重のとき消灯します。

④FEEDING LED（緑）　:給電時に緑色LED点灯します。

操作部及び表示部（背面）

①RJ－45 LANコネクタ　:PoE機能あり、ツイストケーブル（Cat.3以上）を接続します。

②ACインレット　:電源コードケーブルを接続します。

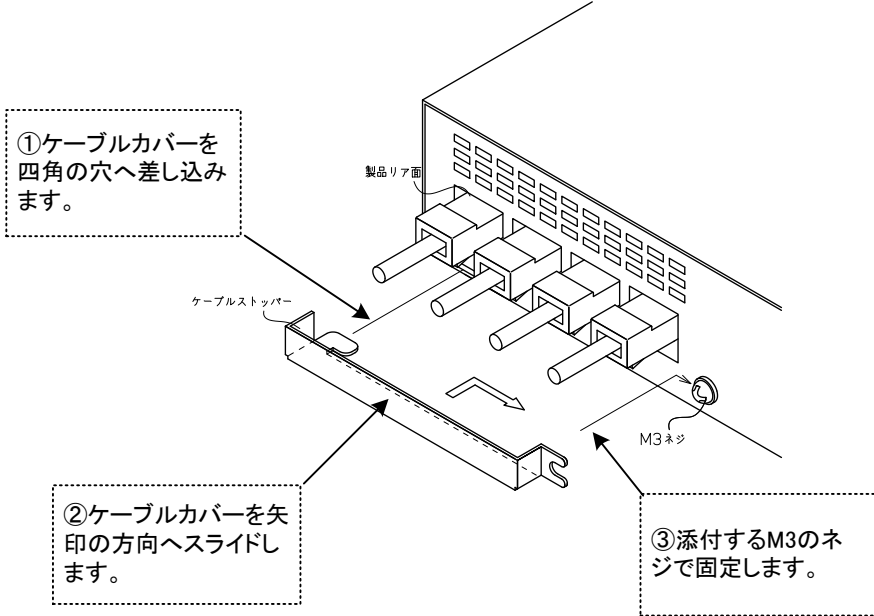
③電源ケーブル固定バンド取付穴　:AC電源ケーブル固定バンドを実装します。

④UTPケーブルカバー取付穴　:UTPケーブルカバーを実装します。

接続方法

本製品は端末(10/100Mbps RJ-45LANコネクタを装備したPC、ワイヤレスLANアクセスポイント、IP電話機、ルータを含む）とカテゴリ3/4/5 のUTPストレートケーブルを使って接続します。接続ポートはポート1～4の任意ポートへ接続できます。

(!) 通信を100BASE-TXで行う場合には、カテゴリ5以上のUTPケーブルをご使用ください。10BASE-Tで通信する場合は、カテゴリ3/4/5 のUTPケーブルが使用可能ですが、混乱をさけるために、全てカテゴリ5以上のUTPケーブルをご使用になることをお勧めします。

UTPケーブルの固定方法

トラブルシューティング

1．「POWER」LEDが点灯しない:
・電源コードがACインレットと電源コンセントに正常に接続されていることを確認してください。

2．ツイストペアケーブルを接続しても、通信ポート用LEDが点灯しない:
・ツイストペアケーブルに異常がないかどうか確認してください。
・接続相手の端末が正常に動作しているかどうか確認してください。
・モジュラプラグ(RJ-45)の接続に異常がないかどうか確認してください。

3．端末に給電されない:
・ツイストペアケーブルに異常がないかどうか確認してください。
・モジュラプラグ(RJ-45)の接続に異常がないかどうか確認してください。
・端末への給電電力は過大になっていないかどうかを確認してください。

(!) 本製品の給電能力が最大33Wとなっており、この値を超える給電は行わないでください。本製品はトータル33W以上の給電をしますと、PoEパワーマネンジメント機能を動作し、新たに接続するポートへの給電はできません。

(!) 本装置に添付しているAC電源コードは、本装置専用のAC電源コードです。他の装置に転用して使用することはできません。火災や感電の原因となり、大変危険ですので、他の装置で使用しないでください。（本装置への電源供給は、本装置に添付しているAC電源コードをご利用ください。）

仕様一覧

適用規格	IEEE802.3u／100BASE－TX, IEEE802.3／10BASE－T IEEE802.3af, VCCIクラスA
ポート数	10／100BASE－TXポート：4（auto-MDI対応）
接続ケーブル （ツイストペアケーブル）	100BASE－TX：CAT. 5　最長100m 10BASE－T：CAT. 3以上　最長100m
スイッチング方式	ストアーアンドフォワード
アドレステーブル	1000（装置全体）
オートネゴシエーション	10／100BASE－TXは自動で設定され、接続先がオートネゴシエーション機能をサポートしている場合のみ全／半二重は自動で設定されます。
給電ピン	モジュラの空きピン（4、5、7、8ピン、スペアペア）を利用して端末に給電する。スペアペア：4、5ピン:　正電位　7、8ピン:　負電位
給電電圧	＋48VDC（給電ポートは装置のFG、SGと絶縁）
給電電力	最大15．4W/ポート（最大33W/装置）
給電可能距離	最大100m（Cat. 3、5使用時）
電源	AC90～110V（50／60Hz）
消費電力	40W以下
動作温度	0～45℃
湿度	20～80%（結露なきこと）
保存温度	－10～65℃
湿度	10～90%（結露なきこと）
筐体寸法	210(W)mm×100(D)mm×43(H)mm（付属品、ゴム足含まず）
重量	0.80Kg以下

・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますが、ご了承ください。

＜取扱説明書バージョン＞
2015年　8月　第1.2版

日本電気株式会社